

ささやま

8

2014年 第99号

contents p2 第15回社会福祉大会を開催
p3 楽しくにぎやかに社協紹介!社協Day
Vボラナビ
p4 情報ボックス



安心できる地域づくりに向けて ～地区4者合同研修会～

6月29日(日)、7月5日(土)に、味間と今田それぞれの地区で、4者合同研修会(地区福祉会議)を開催しました。

4者合同研修会は、平成25年度から、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員の3者に自治会長を加え、地域の困りごとや、気になることを話し合うきっかけづくりを目的に、市内19地区で実施しています。

本年は、お住まいの地域で「ご近所づきあいがなく、普段の暮らしがうまくできずに孤立している人」がいたらどうしますか、という事例を想定して、話し合いをしていただきました。

参加者からは、「さりげなく、地域のみんなで見守ることが大事」「あいさつや声かけを続けて、少しずつ信頼関係を築き、距離を縮めていきたい」「助けてほしいと言ってくれば、みんなで協力するの」との意見がありました。

誰もが住んでいる地域で、どのような状況でも、地域から排除されずに、助け合える地域づくりを進めていくうえで、ちょっとした心配ごとを話し合える場所づくりが必要です。「お隣さん最近様子が変わったな。大丈夫かな」と気づく人が増えることで、少しずつ安心して住める地域に変わります。

普段の暮らしのなかで、ご近所の方が少し心配、気になると思われたら、社会福祉協議会までご相談をください。

第15回

社会福祉大会を開催

「地域の力で安心して暮らせるまちをつくらう」をテーマに、7月6日(日)、市立篠山市民センターにおいて、約200名の参加を得て、第15回篠山市社会福祉大会を開催しました。

1人のつぶやきから地域の困りごとを解決

大阪府箕面市の特定非営利活動法人暮らしづくりネットワーク北芝(以下、北芝)より、事務局長の池谷啓介(いけがけいけい)さんを講師に迎え、「暮らしづくり・仕事づくりでまちを元気に」と題して、講演が行われました。

北芝では、「出会い、つながり、元気」をキーワードに、送迎サービス、デイサービス、朝市、駄菓子屋の他、多種多様な事業やイベントを展開されています。それらの活動は全て、「つぶやき拾い」から始まっています。たとえば、100人のうちの1人が



池谷啓介さんによる講演

つぶやいたことであっても、地域のニーズとして認識し、できることから始めようという考えのもと、すぐさま事業に展開されています。つぶやき拾いは、地域の集会だけでなく、デイサービスや駄菓子屋など、様々な場面で行われるため、人々が集まる拠点づくりを大切にされています。

また、空き地に設置されたコンテナを、若者のチャレンジショップの場として提供し、実際に出店する機会を与えています。地域の人が、若者の挑戦を受け入れる関係づく

りができているため、若者の店に人が集まり、そこが新たな拠点となります。その後出店した若者が、自分の店を持ち、地域に店が増えることで、地域の活性化につながると話されていました。

このように、北芝の多様な事業を通して、困りごとを抱えている人と、地域の達人(何か得意とすることがある人)をつなげ、そのつながりによるお互いの助け合いで、課題を解決することができるとのことでした。

ひとつずつ地域でできることから

講演後のパネルディスカッションでは、大芋活性化委員会の江坂道雄(えさかみちお)さん、特定非営利活動法人結の井上一休(ゆいのいけい)さんにご登壇いただきました。

江坂さんには、少子高齢化、過疎化により、地域のコミュニティ力が低下したことに危機を感じ、地域を元気にするために大芋活性化委員会を設立し、見守りなど様々な活動をされてきたことを、



パネルディスカッションの様子

発表していただきました。

井上さんには、引きこもりの人たちの居場所をつくることで、子どもや社会が抱えている課題が見えてきたこと、そのために自然の中で子どもたちが、集団で遊ぶ場所をつくられたことなど、発表していただきました。

お二人の実践発表を踏まえ、池谷さんは「ひとつずつ、ニーズに合わせて、地域の中でできることを積み重ねていくことで、成果となり、次の世代へとつなげることができるとつなげる。立場の違う人たちが連携することが、まちづくりである。」とまとめられました。

地域に貢献していただいたみなさんに

社協が行うふれあい・いきいき・サロン事業の指定終了後も、継続してサロン事業に取り組みされている「北新町自治会」と、ボランティアとして、長年にわたり、聴覚障がい者支援に取り組まれている「要約筆記うりぼう篠山」に、地域福祉功労団体表彰を行いました。

また、2期4年にわたり、社協会長を務められ、本会の発展に寄与された羽田登喜雄(はねだとうきよ)前会長と、善意銀行へ度重なる物品預託をしていただき、社会福祉の充実に貢献していただいた小谷重二(こたにしげじ)さんに感謝状を贈呈しました。



地域福祉功労団体表彰を受賞された北新町自治会

楽しくにぎやかに社協紹介!

社協Day



身障会による作品展示

第15回社会福祉大会の開催に併せ、平成25年度に引き続いて、社会福祉協議会や関係する各福祉団体の活動を紹介する「社協Day」を開催しました。

社会福祉協議会では見守り支援サポーター事業などの新事業をはじめ、ファミサポ事業や共同募金事業など様々な事業内容をパネルで展示しました。地域包括支援センターでは、顔写真付きの職員紹介や相談事例などをイラスト付きで、わかりやすく展示しました。居宅介護支援事業所およ

び訪問介護事業所では、パネル展示、介護相談や実技体験もあり、介護についての様々な相談を受け付けました。

ボランティア連絡協議会では、組織内の6部会の活動をパネルで展示しました。身体障害者福祉協議会では、会員が丹精込めて作り上げた盆栽や手芸品などの作品を展示しました。老人クラブ連合会および福祉委員連絡会では、老人クラブや地域でのサロン、自治会行事などに活用できるレクリエーション用具（ガラッキー、マグダーツ、囲碁ボールなどの）の展示と体験会を行い、参加者からは「初めてプレイしたが楽しかった」「地域での行事に活用したい」などの声をいただきました。また、福祉委員活動として各地域でのサロン活動をパネルで展示しました。

東日本大震災以降、継続して行ってきた災害支援市民ボランティアバス

のこれまでの活動の様子をパネルで展示しました。また、障害者福祉事業所によるバザー出店があり、特にパンやクッキーなどは早々に売り切れたそうです。

社協Dayは講演後1時間という短い時間であり、当日の天候も雨でしたが、たくさんの方に参加いただき、篠山市社協や各関係団体の活動について楽しんでもいただきながら紹介することができました。



ガラッキー体験中

Vボラナビ

活動の発展を目指して…

～傾聴ボランティア養成講座～

孤独や不安に耳を傾け、心に寄り添い、話を聴く傾聴ボランティアの養成と、ボランティアグループ「ラビット」の新規会員の募集を目的に、栗野真造氏（西長洲荘居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員）を講師に迎え、全8回コースで6月16日から毎週月曜日に実施してきた『傾聴ボランティア養成講座』が、7月7日に最終日を迎えました。

31名の受講者のうち、講座終了後「自分のためにも、何かできることがあればと思い入会した」と3名の方がボランティアグループに入会され



ました。

グループからは「在宅の個人の方からの依頼が、少しずつ増えてきたので、会員が増えることは心丈夫で嬉しい」と喜びの声が聞かれました。

みなさんの今後の活躍に期待します。

善意銀行だより

6月1日～30日預託分

(敬称略)

－ 金銭預託 －

松本美千代(井ノ上)	善意の預託・……	3,000円
梶川輝子(栗柄)	善意の預託・……	3,000円
酒井基雄(宮田)	善意の預託・……	30,000円
藤本千皓(小中)	善意の預託・……	30,000円
井上 誠(栗柄)	供養のため・……	100,000円
井関道夫(曾地奥)	善意の預託・……	20,000円
栗柄不動クラブ	善意の預託・……	823円
黒住教婦人会日置支会	善意の預託・……	5,000円
黒住教日置教会所	善意の預託・……	5,000円
善意の募金箱	善意の預託・……	479円

－ 物品預託 －

芦田富基子(今田町芦原新田)	鉢植えの花 6鉢	……今田地区ひとり暮らし高齢者
飯田成代(垣屋)	折り紙細工	……給食サービス
西澤昭美(栗柄)	折り紙細工	……給食サービス
小谷重二(知足)	ほうれん草7kg、玉ねぎ43kg、えんどう豆9kg	……給食サービス
井上 誠	紙おむつ	……特別養護老人ホーム
波部隆三(北嶋)	きゅうり7kg	……給食サービス
栗柄不動クラブ	竹ぼうき9本、タオル59枚、石鹸40個、他	……小学校、特別養護老人ホーム、障がい者福祉事業所

篠山市の福祉指標

6月末現在

地 区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率	増減	14歳以下人口(人)	年少率	増減
篠 山	12,841人	3,880人	30.2%	↑	1,519人	11.8%	→
城 東	3,445人	1,299人	37.7%	↑	278人	8.1%	↓
多 紀	3,381人	1,433人	42.4%	↑	294人	8.7%	↑
西 紀	4,272人	1,299人	30.4%	↑	548人	12.8%	↓
丹 南	15,843人	4,122人	26.0%	↑	2,096人	13.2%	↑
今 田	3,694人	1,126人	30.5%	↑	397人	10.7%	↑
合 計	43,476人	13,159人	30.3%	↑	5,132人	11.8%	→

あとがき



小説や戯曲をかく人に、サッ
カーファンが多いと耳にし
たが、それはさておき・・・
杯、日本は予選敗退となりまし
た。実際にブラジルで観戦され
たMさんは「負ければ色々云わ
れるが、日本が1998年W杯
初出場から、まだその歴史は浅
く、歴史を積み重ねれば強くな
る・・・」とブラジルに負
け、ピッチで号泣するコロンビ
ア・ロドリゲス選手には、相手選
手が歩み寄り「先があるじゃな
いか」と続けること、積み重な
ることが、いつかは結果につな
がることと・・・

篠山市ファミリーサポートセンター

第3回 交流会

「クラフトテープで作るリボンかご」

クラフトテープで作る“リボンかご”。紙とは思えないほど、できあがりの完成度は高く丈夫です。かごの色は5種類。お好みの色を選ぶことができます。楽しくおしゃべりしながら、交流しましょう。

と き：9月25日(木) 10時～12時

と ころ：四季の森生涯学習センター東館 大会議室

講 師：久保田幸さん、谷口寿子さん

参加費：材料実費200円

持ち物：はさみ、洗濯バサミ10個程度

定 員：15名

託 児：あり(10名まで要予約)

申込締切：9月18日(木)



かごの色は、オレンジ・赤・緑・水色・茶の5色です。申込時に、お好きな色をお知らせください。

子ども一時預かり“かんがー”

と き：8月20日(水)

9月3日(水)

9月18日(木)

※10時～12時(受付9時45分～)

と ころ：四季の森生涯学習センター東館 和室(2F)

※9月3日(水)のみ

城東公民館 和室(1F)

定 員：10名(生後6ヵ月～就学前のお子さん)

利用料：子ども1人につき 1回500円

申込締切：各実施日の1週間前までにお申し込みください

☆利用には申し込みが必要です

☆会員以外の方もご利用いただけます

☆定員になり次第、締め切らせていただきます

～詳しくはファミサポまで～

申込み・問い合わせ先
篠山市ファミリーサポートセンター
☎590-1388 担当 林 直美



心配ごと相談日

下記のとおり相談日を設けています。お気軽にご相談ください。

と き	と ころ
8/ 1(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター
8/ 8(金) 9:00～11:30	篠山市民センター
8/21(木) 13:30～16:00	城東公民館
8/22(金) 9:00～11:30	篠山市民センター
8/29(金) 9:00～11:30	丹南健康福祉センター